

## チームビューワー、シーメンスとの戦略パートナーシップにより PLM 領域を強化 拡張現実および複合現実ソリューションを提供し、PLM ソリューションの改革を支援

【2022年7月26日】リモート接続ソリューションのグローバルリーダーである [TeamViewer](#) (以下、チームビューワー、当社) は、シーメンスデジタルインダストリーズソフトウェア (以下、シーメンス) との新たな戦略的パートナーシップを締結し、当社の法人向け拡張現実 (AR) ソリューション、『[TeamViewer Frontline](#)』を、シーメンスの Xcelerator 製品ポートフォリオの主要製品である製品ライフサイクル管理 (PLM) ソリューションの [Teamcenter®](#) に提供することをお知らせいたします。

これによって、シーメンスの顧客は、デジタルツインに接続されたインタラクティブな 3D コンテンツによる没入型体験ソリューションを基盤に、製品開発プロセスを改善することが可能になります。製品の 3D モデルは簡単に修正することができるため、より多くのチームがコラボレーションしながら、多角的な情報に基づいた製品の技術改革を推進することができます。

『[TeamViewer Frontline](#)』の産業用ワークプレイス『[Frontline Spatial](#)』は、Microsoft HoloLens などの MR 対応のスマートグラスを装着した作業員に、AR または MR の環境で、デジタル情報、3次元の要素、マルチメディアコンテンツを提供し、より直感的でインタラクティブな作業を実現します。現実世界に配置された、バーチャルな情報やホログラムを活用することで、オブジェクトに空間的な指示を追加し、視覚的に手順を示すことが可能になり、製品の 3D モデルの操作や修正が簡単にできるため、作業がより豊富になります。また、ソースコードエディターが組み込まれていないため、作業のオーナーは IT 部門を介することなく、CAD モデルデータからデジタルツインの作成まで、基盤となるワークフローを簡単に管理・更新することができます。

[Teamcenter®](#) に追加された『[Frontline Spatial](#)』のモジュールによって、企業は CAD と PLM の既存の技術を活用しながら、製品開発プロセスやアフターサービス、メンテナンスにおける生産性、効率、品質を向上させることができます。このソリューションを活用することで、作業員はプログラミングの知識がなくても、PLM の情報をもとに AR コンテンツを作成することができます。本ソリューションは、今年末に提供開始予定です。

チームビューワーの CEO であるオリバー・スタイル (Oliver Steil) は次のように述べています。「シーメンスと PLM 分野で協業することで、お客様の作業がより向上することを嬉しく思います。本パートナーシップは、AR や MR といった最先端技術における当社の優位性と、当社がグローバルのテック・エコシステムの一翼を担っている事実を改めて明確にするもので、更には、当社のエンタープライズ・ビジネスの成長の大きな推進力となります。」

シーメンスの CEO 兼社長であるトニー・ヘミルガン (Tony Hemmelgarn) は次のように述べています。「豊富な没入型の体験を提供することは、デジタルツインを普及させる鍵となります。チームビューワーとの協業は、シーメンスのデザイナー、エンジニア、マネージャーをはじめとするチームが、最新のインタラクティブな MR 技術に携わる新たな機会となっています。」

## TeamViewer (チームビューワー)について

チームビューワーはリモート接続プラットフォームのグローバルリーダーとして、デジタル化を推進するあらゆる規模の企業を支援しています。リモート接続ソリューションである『TeamViewer』は、PC、モバイル端末、工場の機械やロボットなどのデバイスと人、そして場所や時間を問わず世界のユーザーとの接続を可能にし、セキュリティの高いリモートアクセス、サポート、コントロール、コラボレーション機能がいかなるオンライン上のエンドポイントでも利用可能です。個人向けには無償で提供しており、現在の登録者は 62 万 5 千人以上。法人は中小企業から大企業まで多様な業種で利用されています。チームビューワーはデバイスの分散化、自動化、ニューノーマルといった環境の変化に柔軟に対応しながら AR、IoT、AI の分野での DX やイノベーションを主導しています。会社設立以来、『TeamViewer』がダウンロードされているデバイスは現在 25 億台に達しています。

会社設立は 2005 年。本社はドイツのゲッピンゲン、従業員は全世界で約 1,500 名。2021 年度の売上は約 5 億 4,800 万ユーロ。TeamViewer AG (TMV) はフランクフルト証券取引所に上場しており、MADAX 株式指数構成銘柄となっています。TeamViewer ジャパン株式会社は TeamViewer の日本法人として 2018 年に設立されました。日本法人のウェブサイトは <https://www.teamviewer.com/ja/>

※関連するシーメンス商標は[こちら](#)でご覧いただけます。